

## 第125号

編集・発行

2020・3・17

社会福祉法人  
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132

三戸町大字在府小路町17

TEL:0179(22)0262

FAX:0179(23)4146

# さんのへ 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!

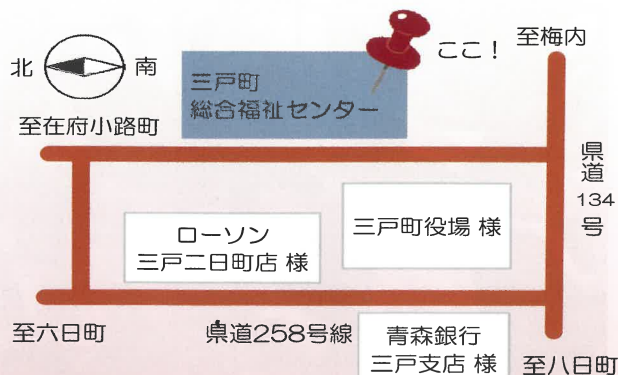


高齢者と子どもの交歓会 斗川児童館の子ども達から心のこもったプレゼント (R1.12.26 斗川支所)

### ■おもな内容

	ページ
○高齢者と子どもの交歓会 .....	2
○三戸郡芸能発表大会 県社会福祉大会 赤い羽根共同募金活用事例の紹介 .....	3
○令和元年度社協会費 実績報告 .....	4
○令和元年度赤い羽根共同募金 実績報告 .....	5
○各団体の年末年始交流会の様子 おむつ等購入費助成事業のお知らせ .....	6
○昔とった杵柄 シルバー健在 .....	7
○各種お知らせ .....	8

### 社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

# 高齢者と子どもの交歓会～児童館で世代間交流～

世代間交流と福祉教育の推進を目的に例年開催している高齢者と子どもの交歓会を、今年度も斗川児童館と中央児童館でそれぞれ開催しました。

今回の社協だよりでは、交歓会の様子をご紹介します。

斗川児童館では令和元年12月26日（木）に役場斗川支所で開催。幼児と学童併せて23名と地域の高齢者16名が参加し、高齢者と子どもの混合チームを作り、対戦形式のゲームで交流しました。序盤はお互いに緊張した様子も見えましたが、ゲームを通じて親睦も深まり、昼食を迎える頃には、すっかり笑顔で交流していたのが印象的でした。

中央児童館では令和2年1月10日（金）に老人福祉センターで開催。学童60名と高齢者22名が参加し、すきやきじゃんけんゲームで交流しました。じゃんけんで勝つたび、子ども達からは元気いっぱいな歓声が。それに引っ張られるように高齢者の皆さんも元気いっぱい、笑い声の絶えない交歓会となりました。

どちらの交歓会も昼食は老人クラブ女性部の皆さんが中心になって作ってくれたカレーライス。たくさん笑ったあとはやはりお腹が空くもので、大人も子どももおかわりをする人続出の美味しいカレーでした。

少子高齢化が進み、家族構成やライフスタイルの変化もあって、世代間で接する場面は必ずしも多くはありません。社会福祉協議会では、一日限りの行事ではあっても、高齢者と子ども双方にとって有意義な体験となるよう、老人クラブとも連携して今後も事業を推進していきたいと考えています。



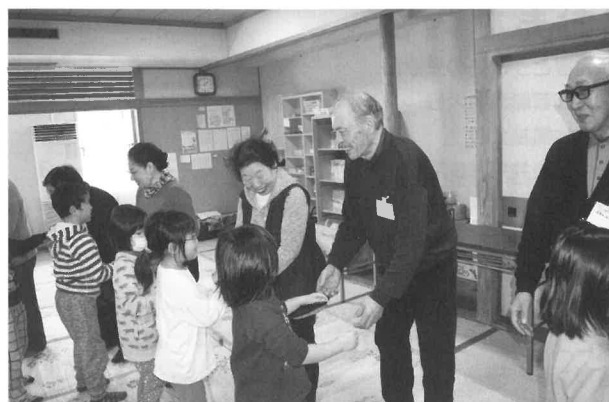
すきやきじゃんけん じゃんけんの結果に一喜一憂



肩もみゲーム 椅子とりゲームの要領で楽しみました



手を合わせていただきます 優しい味のカレーライス



最後は握手でお別れ バイバイまた会おうね

## 三戸郡芸能発表大会が三戸町で開催

令和元年12月6日（金）三戸郡老人クラブ連合会主催の芸能発表大会が三戸町の町民体育館で開催され、郡内6町村からおよそ340名が来場しました。

この芸能発表大会は、老人クラブ会員が長年親しんできた歌や舞踊を披露する機会として、毎年開催されており、この日は29演目、約70名の芸達者達が登場、三戸町からも6組が出演し会場を大いに沸かせました。

来年の芸能発表大会は南部町での開催です。老人クラブに加入すると、こういった行事への参加の機会も得られます。未加入の皆さん、是非この機会に老人クラブへの加入をご検討ください。



三戸町の小原景さん外3名による舞踊の様子

## 県社会福祉福祉大会で4名が表彰

令和元年11月15日（金）に青森県社会福祉協議会主催の、第68回青森県社会福祉大会が青森市のリンクステーションホール青森で開催され、三戸町から福祉関係者4名が表彰を受けました。

この表彰は多年に渡って福祉増進に功績のあった個人及び団体に贈られるもので、今大会では285名が受賞しています。

### ◇受賞者氏名◇

民生委員・児童委員

岡田 信也 さん

施設・団体の役職員

伊達 よしえ さん

社会福祉協議会 評議員

冷清水 元子 さん

三戸保育園 保育士

佐藤 静江 さん

社会福祉協議会 職員

表彰を受けられた皆さん、おめでとうございます。

## 赤い羽根共同募金活用事例の紹介 ～こんなところにも共同募金が～

赤い羽根共同募金は皆さんの身近なところで役立てられています。今回ご紹介する、上二日町町内会では、地域の防災力向上のために、青森県共同募金会の助成事業を活用し、災害が起きたとき隣近所に自分達の無事を知らせるためのタオルと、高い保温性を持ち、大きく身体全体を包み込むことで安全に救助を待つことができる災害救助用毛布を今年度購入しました。

今回の助成申請を担当された町内会青年部の大久保さんは「災害はいつ起こるか分からないからこそ、各家庭だけで備えるのではなく、町内会としてしっかり防災に取り組んでいくことが地域の住民の安心につながる。住民の安否をどう確認するか、これが災害時に想定される課題だった。このタオルが利用される場面が来ないのが一番いいが、いざという時の備えとして、タオルの活用を呼び掛けていきたい」と話しておられました。

共同募金による助成を希望される方は、まずは三戸町社会福祉協議会までお問い合わせください。



←助成を受けて購入したタオルと災害救助用毛布



# 令和元年度 社協会費実績報告

令和元年7月から町民の皆様にご協力をいただきました令和元年度社協会費につきまして、町内全地区から納入いただきましたので、納入実績をご報告いたします。

総額/件数		3,263,200 円	3,046 件
内訳	一般 一口1,000円	2,945,200 円	2,964 件
	団体 一口3,000円	138,000 円	46 件
	賛助 一口5,000円	180,000 円	36 件
対前年度比		-55,800 円	-46 件

※一般会費については、任意の金額を納入された方がいるため、金額と件数は必ずしも一致しません。

## 地区別内訳

N0	地区名	件数	金額	N0	地区名	件数	金額	N0	地区名	件数	金額
1	上同心町第1	47	47,000	31	中崎	3	3,000	61	久保川原	8	8,000
2	上同心町第2	86	86,000	32	箸木山	30	30,000	62	大谷地	14	14,000
3	上同心町第3	110	110,000	33	細谷	65	65,000	63	団子坂	12	12,000
4	境沢	21	21,000	34	館	32	32,000	64	大舌	18	18,000
5	同心町第1	54	54,000	35	遠藤	17	17,000	65	乗上	7	7,000
6	同心町第2	60	60,000	36	小中島	12	12,000	66	川代	21	20,700
7	上八日町	32	32,000	37	留ヶ崎	14	14,000	67	文治屋敷	13	13,000
8	下八日町	26	26,000	38	上目時	40	40,000	68	袴田	22	22,000
9	上在府小路町	30	30,000	39	沼尻	9	9,000	69	一ノ渡	9	9,000
10	桐蔭第1	23	22,000	40	下目時	80	80,000	70	田ノ沢	4	4,000
11	桐蔭第2	46	46,000	41	泉山	52	52,000	71	下田第1	12	12,000
12	桐蔭第3	70	70,000	42	栄町	37	33,500	72	下田第2	24	24,000
13	桐蔭第4	76	76,000	43	沼ノ久保	16	16,000	73	貝守	35	35,000
14	桐蔭第5	69	69,000	44	下本村	47	47,000	74	中村	24	24,000
15	竹林	4	4,000	45	中本村	30	30,000	75	大平	24	24,000
16	雷平第1	28	28,000	46	上本村	33	32,000	76	老久保	15	15,000
17	雷平第2	41	41,000	47	野月	19	19,000	77	杉沢	16	16,000
18	雷平第3	31	31,000	48	栂ノ木	13	13,000	78	二五山	8	8,000
19	下在府小路町	47	47,000	49	松山	15	15,000	79	泉	9	9,000
20	上二日町	28	28,000	50	高間館	20	20,000	80	葛子平	12	12,000
21	下二日町	42	41,500	51	中堤	24	24,000	81	下川原	11	11,000
22	関根川原	42	42,000	52	茨沢	3	3,000	82	蛇沼本村	15	15,000
23	六日町第1	79	78,500	53	武士沢	21	21,000	83	蛇沼大平	7	7,000
24	六日町第2	32	32,000	54	沢田	26	26,000	84	横沢	8	8,000
25	六日町第3	145	145,000	55	北向	16	16,000	85	荒田	5	5,000
26	松原	105	104,000	56	久保団地	24	24,000	86	千俵山	3	3,000
27	雇用促進住宅	15	14,000	57	別当沢	7	7,000	87	清座久保	8	8,000
28	久川第1	82	80,500	58	玉ノ木	22	22,000	・	団体会員計	46	138,000
29	久川第2	103	100,000	59	豊川	42	42,000		賛助会員計	36	180,000
30	元木平	233	227,500	60	久保	24	24,000				

皆様から頂いた社協会費は地域福祉活動のために活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

# 令和元年度 赤い羽根共同募金実績報告

令和元年10月から町民の皆様にご協力をいただきました令和元年度赤い羽根共同募金の寄附金実績をご報告いたします。

総額/件数	2,629,962 円	2,886 件
対前年度比	-73,628 円	-68 件

## 地区別内訳

N0	地区名	件数	金額	N0	地区名	件数	金額	N0	地区名	件数	金額
1	上同心町第1	47	45,500	31	中崎	3	3,000	61	久保川原	8	8,000
2	上同心町第2	83	72,800	32	箸木山	27	20,500	62	大谷地	14	14,000
3	上同心町第3	108	96,985	33	細谷	62	53,680	63	団子坂	12	12,000
4	境沢	22	22,000	34	館	33	33,000	64	大舌	18	18,000
5	同心町第1	57	55,500	35	遠藤	17	17,000	65	乗上	6	6,000
6	同心町第2	53	46,300	36	小中島	12	12,000	66	川代	20	20,000
7	上八日町	27	25,500	37	留ヶ崎	14	14,000	67	文治屋敷	13	13,000
8	下八日町	34	34,000	38	上目時	39	39,000	68	袴田	22	22,000
9	上在府小路町	31	30,000	39	沼尻	9	5,000	69	一ノ渡	10	10,000
10	桐蔭第1	25	21,700	40	下目時	80	72,949	70	田ノ沢	4	4,000
11	桐蔭第2	31	29,500	41	泉山	50	50,000	71	下田第1	12	12,000
12	桐蔭第3	62	61,500	42	栄町	34	23,300	72	下田第2	24	24,000
13	桐蔭第4	71	59,714	43	沼ノ久保	16	16,000	73	貝守	34	34,000
14	桐蔭第5	69	61,500	44	下本村	45	44,000	74	中村	24	24,000
15	竹林	4	4,000	45	中本村	28	22,000	75	大平	13	10,300
16	雷平第1	30	24,600	46	上本村	32	30,000	76	老久保	15	15,000
17	雷平第2	40	35,900	47	野月	19	19,000	77	杉沢	16	16,000
18	雷平第3	31	27,000	48	樺ノ木	13	13,000	78	二五山	8	8,000
19	下在府小路町	49	46,500	49	松山	15	15,000	79	泉	9	9,000
20	上二日町	35	28,650	50	高間館	20	18,000	80	葛子平	13	13,000
21	下二日町	44	37,300	51	中堤	24	24,000	81	下川原	11	11,000
22	関根川原	42	32,800	52	茨沢	3	3,000	82	蛇沼本村	15	13,500
23	六日町第1	81	71,900	53	武士沢	21	19,000	83	蛇沼大平	7	7,000
24	六日町第2	31	29,000	54	沢田	26	26,000	84	横沢	8	8,000
25	六日町第3	147	133,100	55	北向	16	16,000	85	荒田	5	5,000
26	松原	97	78,000	56	久保団地	14	14,000	86	千俵山	3	3,000
27	雇用促進住宅	15	7,700	57	別当沢	7	7,000	87	清座久保	8	6,500
28	久川第1	75	61,000	58	玉ノ木	22	20,000	88	募金箱合計		21,484
29	久川第2	97	76,200	59	豊川	42	42,000				
30	元木平	231	196,100	60	久保	22	18,500				

皆様から寄せらせた寄附金は、青森県共同募金会を通じて、三戸町の地域福祉活動及び県内、日本全国の福祉向上のために活用されます。ご協力ありがとうございました。

じぶんの町を良くするしくみ。

## 赤い羽根共同募金



## 各団体で年末年始の交流会が開催されました

令和元年12月から令和2年1月にかけて、各福祉団体等の忘新年会が開催され、お互いを労い、また一年元気で過ごそう、と語り合い交流を深める様子が見られました。

三戸町老人クラブ連合会では令和元年12月24日（火）に五戸町のまきば温泉で、クラブ代表研修会及び忘年会を開催し、連合会を構成する各地域の老人クラブから20名が参加し、会の運営方針について話し合った後、カラオケや踊りを楽しみました。

地域活動支援センター憩いの森あすもこっでは、三戸町精神障害者家族会と合同で、令和2年1月24日（金）に岩手県の金田一温泉で新年会を開催しました。当日は併せて11人が参加し、レクリエーションを楽しみました。

三戸町ひまわりの会では令和2年1月28日（火）に三戸町の割烹白山で新年会を開催し、会員9人が食事を楽しみながら、互いの介護の状況などについて語り合い、リフレッシュした様子でした。

三戸町身体障害者福祉会では令和2年1月30日（木）に三戸町総合福祉センターふくじゅそうで新年会を開催し、8人が参加。笑い声の絶えない新年会となりました。



老人クラブ連合会忘年会の様子



身体障害者福祉会新年会の様子

## 子どもが生まれた世帯におむつ等購入費用の助成をします

社会福祉協議会では、子どもの誕生を祝い、対象世帯に対して乳児用おむつ等の購入費用の助成を行っています。

ご希望される方は必要書類を添えて、三戸町社会福祉協議会までお申込みください。

申請用紙は三戸町社会福祉協議会及び三戸町役場住民福祉課で受け取れます。

【助 成 額】 子ども1人につき上限5,000円(助成は子ども1人につき1回)

【対 象】 三戸町に住所を有し、子どもが誕生した世帯(保護者)

【助成対象となる物】 乳児用のおむつ、おしりふき  
※粉ミルク等は助成対象になりませんのでご了承ください

【申請方法】 出生日から6ヶ月以内に申請用紙に必要事項を記入のうえ、購入したレシートを添えて三戸町社会福祉協議会に持参または郵送にて申請してください。



昔とった杵柄

# シルバーバ―健在



佐藤 美和子 さんの巻

昭和七年四月二十四日生 八十七歳

同心町の二戸市と田子町の分れ交差点近くに一人で住む佐藤さんは、まもなく米寿、88歳を元気に迎えようとしています。

佐藤さんは、斗内中堤の中堤萬次郎・とみさんの6人兄妹の長女として生まれました。

当時の農家は、家内労働、農繁期には、下の弟妹の守り役として大事な働き手で、小学校に通うものの、

まっすぐ職員室に登校し、「早引きします」

という毎日でした。それでも歌が好きで、音楽と体育は「甲」、学芸会の前は少ない出席でも練習に励み、本番で拍手をもらうのを楽しみにしていました。今もカラオケ大好きはここから続いているのでしょうか。でも美和子さんにとって、このあとは、苦勞が待ち構えていたのです。24

歳のとき、同心町の農家、佐藤茂雄さんと知り合いの世話で、見合いすることもなく「ビヨツと」結婚。夫は末っ子で大事に育てられたのか「カラヤキ」、一町歩のりんご栽培は、ほとんど美和子さんの仕事、リヤカーも通れない道を収穫したりんご運びなど苦勞を重ねました。そのうちに、長男、長女どちらも知的障がい者として生まれたの

です。長男芳夫さんは、岩手県一関市の施設に、長女恵子さんは、小学校4年からは五戸町の施設に入り、りんごづくりの合い間には、両施設にかけもちで行かなければならなくなりました。

そして平成7年4月に、美和子さんが一関市に慰問に行っている間に、65歳の夫、茂雄さんが行方不明となり、翌年6月に八戸沖の海で見つかり、無言の帰宅となりました。

その間美和子さんは不幸の連続でノイローゼになるほどの毎日でしたが、長女の恵子さんに会いに行けば、大声で笑顔で話しかけるのが生きる喜びになってきたと言います。これに加えて歌好き。一関に通う列車の中でも最も感動した「さざんかの宿」を口ずさみながら通ったということです。その芳夫さんは平成12年に43歳の若さでこの世を去り、今は八戸市の施設に入所する恵子さんに会うのが生きがいとなっています。それと74歳から通っているふくじゅそうの生き生き教室も14年間となりこれも生きがい、老人センターでカラオケの3つから元気をもらって長生きをしたいという意気込みをみせてくれました。これからどうぞお元気で！

(文責・川村 亨)

## 善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。（令和2年1月1日～令和2年2月29日まで）

**寄附金の部** 箸木山町内会リサイクル 様 ..... 30,000円

**物品の部** JAIFA青森県協会 様 ..... タオル100本

寄せられた善意は地域福祉活動のために使わせていただきます。

## 心配ごと相談所開設日（令和2年度版）

令和2年度は下記の日程で心配ごと相談所を開設いたします。またこれ以外の日程でも個別相談を受け付けておりますので、ご希望される方は社協までご相談ください。

 **4月**  
**28日(火)**

 **5月**  
**27日(水)**


 **6月**  
**24日(水)**

 **7月**  
**29日(水)**

 **8月**  
**26日(水)**

 **9月**  
**30日(水)**

 **10月**  
**28日(水)**

 **11月**  
**25日(水)**

 **12月**  
**23日(水)**

 **1月**  
**27日(水)**

 **2月**  
**24日(水)**

 **3月**  
**31日(水)**

- 場 所 三戸町総合福祉センターふくじゅそう3階 小会議室3
- 時 間 午後1時から3時
- 開設日 毎月最終水曜日（祝祭日の場合は前後の平日に振替）

## オレンジカフェ ふくじゅそう

オレンジカフェは認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの拠点として、認知症の人や家族はもとより誰でも安心して人とつながり、専門家への相談もできるカフェです。

- 開店日 毎月第3火曜日  
午後1時30分～3時30分
- 場 所 三戸町総合福祉センター  
ふくじゅそう地下1階
- 参加費 ひとり100円
- 申込み 不要

美味しいコーヒーをご用意してお待ちしています。お気軽にお立ち寄りください♪

●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262 FAX.23-4146